

クラス会だより&クラブだより

ークラス会・OG会などの写真を同窓会におよせ下さいー

中学・高校ソフトボール部
部員募集中です!
在校生の皆さんにすすめ下さい!!



華道部

平成27年8月29・30日、習志野市谷津公民館において、和洋国府台華道部有志において生け花展を行いました。(小林三和子)



ソフトボール部OG会

平成26年11月16日、ソフトボール部OG会 中須賀先生を偲ぶ会を行いました。



24回生(昭和49年卒) 普3D森山クラス

卒業時から毎年クラス会を開き、今回42回目のクラス会。写真はAクラス菅野先生、Dクラス森山先生を囲んで(行場貴子)



24回生(昭和49年卒) 普3B大沼クラス

平成28年2月20日、先生の退職と古希のお祝いで、ラッピングコーディネーター井上遊子が「還暦を自分のために結ぶ」講座も同時開催いたしました。(渡辺鈴江・上木陽子)



31回生(昭和56年卒) 普3A梅本クラス

平成27年11月22日、加賀料理 大志満 新宿にてクラス会を行いました。ほんの一瞬で学生時代に戻ってしまうのは不思議です。そして、どの方も素敵に歳を重ねていました。(小島浩美)

Widen

注目!!

オリジナルグッズ紹介

伝統ある母校のセーラー服をグッズにしています。記念品におすすめです。

52円、82円
あります



切手

エプロン



ミニタオル



ストラップ

文字入れ
られます

企画・販売 24回生有志の会
同窓会も応援しています。くわしくはHPまで。

長い間、お世話になりました

退職の先生方のご芳名

- 及川 潤一(体育科) 森山 由喜(養護科)
- 杉山 愛子(情報科) 小路 冴子(外国語科)
- 宇都宮 弥生(外国語科)

高校同窓会事務局だより

- ご結婚、引越しなどによる改姓、住所変更等は同窓会宛にハガキでご連絡ください。
- 皆様の名簿は大切な個人情報ですので、絶対に外部に漏れないよう厳重に管理しております。
- クラス会や同窓会を企画されている方は和洋国府台女子高等学校同窓会までご相談ください。
- 母校のWebサイトに同窓会情報をリンクしています。☞<http://www.wayokonodai.ed.jp/KOUHP/dosokai>

編集後記

新体制の下、今回2回目となる会報の編集に携わりました。桜基金による桜プロムナードがいよいよ完成となります。『和洋の桜』は同窓会の心のよりどころです。誇り高き桜を次の時代に継ぎたいと願っています。 広報 吉原 外 編集スタッフ一

和洋国府台女子高等学校同窓会会報 第26号

発行日 平成28年5月21日
 発行人 高校同窓会会長・伊与久 美子
 発行所 むら竹会・和洋国府台女子高等学校同窓会
 〒272-8533 市川市国府台2-3-1
 振替 00120-4-162337

むら竹会

和洋国府台女子高等学校同窓会会報

よみがえる、桜の学び舎



第19回高校同窓会総会・懇親会のご案内

2年ぶりの第19回同窓会総会・懇親会を下記の通り開催いたします。

- 日時：平成28年6月25日(土) 正午より=総会 13時より=懇親会
- 会場：市川グランドホテル(☎ 047-324-1121)

出欠席の返事の仕方

- 出席の方は、同封の払込用紙で懇親会費6,000円と年会費(2年分)3,000円の合計9,000円をお振込ください。
- 欠席の方は年会費(2年分)3,000円をお振込ください。

※払込用紙での入金をもってご出席の確認をさせていただきます。なお振込後のキャンセルは、ご返金致しかねます。また当日のお申し込みもご遠慮ください。皆様お誘い合わせの上、懐かしい恩師、旧友の方々との着席によるお食事をお楽しみください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

Welcome 65回生・66回生の皆さん

新規会員の65・66回生は、懇親会費を無料としご招待いたします。振込用紙の備考欄に「総会出席」とご記入いただき、年会費3,000円のみお振り込みください。ぜひこの機会に、総会デビューしてください。新規会員の皆様とお目にかかれまことを心待ちにしております。

和洋キャンパス中央1号
桜プロムナードがよみがえります。



(完成予想図)

Woman



今回の懇親会のアトラクションは、
大学教授の皆さんによる The Teacher's Band です。お楽しみに!!

同窓会の事業活動はあなたの年会費に支えられています。維持発展のため年会費納入に何卒ご協力お願い申し上げます。



同窓会の皆様に

和洋国府台女子中学高等学校
学校長・高校同窓会名誉会長

太田 陽太郎

和洋の卒業生が異口同音に語るのが、独特の空気感を誰もが持っており、何となくこの人和洋の卒業生かな?と思うと大体あっている、と。自分が受容されている感覚が薄く、緊張の強いられる生活環境で育つと、どうしても自己防衛的に周りへの配慮・心配りを制限して自分本位の生活を送る傾向が強くなり、場の空気・人の表情などからその人の思いをくみ取る肌感覚が弱くならざるを得なくなると言います。和洋の卒業生にはそれが無い。人それぞれそれなりに五感豊かに生活してきたからだと思います。それがまた、人それぞれの生き方を認め合いながら、自分の道を歩いていく自信にもなっています。

「凛として生きる」。謙虚さと勇気、慈愛の情に満ちた日本女性として、四海の人と睦みつつ、それぞれの場を生かし、ご活躍ください。



進化する母校を 支えましょう

むら竹会
和洋国府台女子高等学校同窓会会長

伊与久 美子

今日も、豊かな環境の中で、伝統と歴史に培われた和洋の精神は、セーラー服の乙女たちを凛と輝かせ、自立した女性へと育くみ続けております。そして今、私学の女子校が抱える苦悩に、一丸となって立ち向かっておられる和洋学園の関係者皆様に心より敬意を表しつつ、私ども同窓会も微力ながら母校発展のため、大学同窓会・九段同窓会と共に活動を展開しております。特に、大学同窓会の「開祖・堀越千代先生顕彰事業」や高校同窓会の「さくら並木再生事業」は、和洋の原点に情熱を傾けたもので、完成も近く喜びもひとしおでございます。

来年度には、国府台キャンパスに再び中学を迎え入れ、まさに和洋の原点「女子の一貫教育の場・高い女子力育成の場」として進化した和洋が蘇ることとなります。女性活躍の時代にふさわしい和洋学園の存在を同窓会は切に願い応援してまいります。

人が生涯持ち続けられる宝物「思い出」づくりや「思い出」探しを、同窓会はお手伝いさせていただきます。日頃のご支援に感謝申し上げます。皆様の一層のご健勝をお祈り申し上げます。



桜は千代の命

むら竹会
和洋学園同窓会代表・和洋女子大学同窓会会長

高梨 禮子

「願はくば花の下にて春死なむ そのきさらぎの望月のころ」を詠んだのは西行法師である。

和洋学園の創設者堀越千代女史は女性の自立を教育理念に掲げ 武士道精神をつらぬくかのようにそしてやさしく一生涯を生きぬいた。桜の頃死にたいと…4月4日が命日である。

今国府台キャンパスは緑の美しい学園に生まれかわろうとしている。そこには高校同窓会の桜基金が使われる。どんな美しい桜が植栽されるのかワクワクする。

目を止じると、今も江戸川はとうとうと流れる清流である。セーラー服のはじけるような少女がいた。友がいた。私が出た。

桜は千代の命、私達なのだ。

元気に育ってほしいと願わずにはられない。



ごあいさつ

むら竹会
和洋九段女子高等学校同窓会会長

小松 清美

大矢須美子前会長の急逝後、第六代会長を務めております。よろしくお願いたします。

九段校は昨年、和洋記念室、カフェテリア等をも備えた新校舎が完成し、九段の地に近代的な校舎が輝いております。

「成人を祝う会」は毎年ホテルグランドパレスにて華やかに開催され、第一回同期会として定着しています。また昨年より「還暦を祝う会」への開催支援、喚起もしています。これらを通じ、卒業生が母校をより身近に感じ、和洋九段、和洋学園発展に寄与して下さることを思います。

文化祭では「同窓会談話室」を開催し、「スタンプで作るハンカチ」コーナーには毎年、多くの受験生、家族、生徒達で賑わっています。そんな人々との触れ合いから、入学者増加に繋がればと願っております。九段校にも是非、お立ち寄り下さい。



新幹事・連絡委員のみなさん



凛として、 生きる。

親子三代和洋

—母も私もここで学び、娘も今年1年生—

和洋に決めた理由は・・・
周子 母にすすめられ伝統のある女子校だから。
まどか 母も学んだ学校なので身近に感じました。
はるね 祖母や叔母、母も和洋生だったので、自然に行きたいなと思いました。

和洋で学んで良かったことは・・・
周子 校舎や学校の風景は変わったけれど、いつでも『お帰りなさい!』と迎えてくれる雰囲気があります。
まどか 卒業しても先生が名前を覚えてくれていた事が嬉しかったです。
はるね オーストラリアの先生を迎えての佐倉セミナーハウス研修会では

私たち和洋生を育む建学の精神『和魂洋才』『明朗和順』歴史と伝統の中に生きつづけてきたこの理念は、グローバルな時代を迎えた今、現代の『凛として、生きる』女性の姿と重なります。

楽しく学べました。また、理数系なども充実した指導の元で先生とのコミュニケーションもとることができよかったです。
三人 三人共通の話題で盛り上がり、楽しい時間を過ごす事が出来ます。
和洋への想い・・・
和洋で学んだ建学の精神は卒業した今でも和洋魂として生きつづけてい



母

22回生 (旧姓田中周子)

私

47回生 (旧姓関口まどか)

娘

現高1 有賀はるね



▲第65回生 (平成26年度卒)

▲第66回生 (平成27年度卒)



第47回生 幹事関口まどかさん及び連絡委員顔合わせのスナップ



Wish

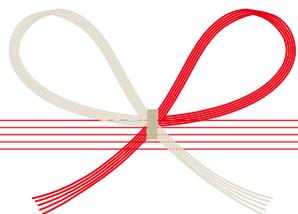
同窓会はアニバーサリーイヤーを応援します。詳しくはお問い合わせ下さい。

還暦の会(第24回生)

ドレスコードは赤!

どこかに赤を取り入れた装いの同期生が108名、先生4名が集まると帝国ホテルは華やかな雰囲気にもまれ42年ぶりの再会の歓声が上がりました。24回生全員の会を催したのは同窓会の後押しがあったからこそと、感謝しております。10年後の古希の会では、今回果たせなかった体育大会から今も受け継がれている応援歌を、井上先生を囲み、歌うことを実現させようとエールを交わしました。

代表:新屋 麻利子(高橋)



私たちの会(第64回生)

次世代を担う輝く女性達

高校卒業から大人の階段を少しずつ登り私達は20歳になりました。お世話になった先生方に私達の成長した姿を見ていただきたい、また同窓生皆で祝いたいという思いで、この度は成人同窓会を企画しました。久しぶりに会ったとは思えないほど先生方や友人は2年前と変わっておらず楽しく会を過ごす事ができました。この様な充実した会にする事ができたのも和洋同窓会をはじめ母の会、後援会の方々先生方、そして私達の代々の先輩からのご支援ご協力があったからです。本当に有難うございます。私達は和洋で学び得たものを活かし社会貢

献できる素敵な女性を目指していきます。今後とも応援よろしくお願いいたします。

代表:楠浦 遙香



Wayo こそ

無料のコーヒー、お茶でお待ちしています



今年の学園祭は 9月10日(土)・11日(日) 同窓会談話室を開設

昨年より学園祭のお手伝いは、卒業回の末尾が西暦末尾と同じ方をお願いしております。今年は6のつく回生です。尚、お手伝い頂ける方は回生にかかわらず募集しておりますのでお問い合わせください。



アロマジェル



消しゴムはんこで、うちわ作り

ワンテーブルショップでお店を開きませんか! 同窓生による手作りの展示・販売(食品は除く) お問い合わせは事務局まで。

ミニバザーへの提供品もご協力をよろしく願います。

新たに生まれ変わった母校へ カミングホームしませんか?!



ファッションテクニクス科 卒業作品



押し絵



赤羽先生と役員のみなさん

作品展示物募集しています

Wonderful

バスツアーのお知らせ



特注創作イタリアンで世代を越え、同窓生と午餐会を楽しみました。

平成27年10月17日38名の参加頂き、ドラマ「下町ロケット」で知られた筑波宇宙センターとキリンビール工場を見学。美味しい時間は、古民家レストラン 藤右エ門で和洋同窓会特注イタリアンで世代を超えた同窓生と楽しい時間を過ごしました。



今年のバスツアーは、リゾートで名高い那須! 詳しくは総会でお知らせします。

選りすぐったリゾートホテル二期倶楽部でセレブランチを! ●日程:平成28年10月15日(土) ●お問い合わせ:新屋 麻利子(しんや まりこ) Tel・Fax 03-3725-0608

こんにちは和洋

TRF ETSU 西岡 悦子さん(旧姓:小出 33回生)



和洋を選んで入学された理由は何ですか？

特に目的も目標もなく、母に勧められ受験をしようとしていたので、私の決め手になったのは見せてもらった学校案内のパンフレットの明るい雰囲気と、校舎や講堂、温水プールなど設備の良さでした。

恩師や友達についての思い出をお聞かせください

中学3年、高校2・3年の時の担任だった木村(旧姓:高橋)ヒロ子先生は人としてインパクトの強い、パワフルな先生でした。今でも時々お会いする機会がありますが相変わらずパワフルで元気をいただけます。現在、校長先生をされている太田先生は高校1年の時の担任の先生でした。あまり良い生徒ではなかったので色々面倒をかけてしまいましたが、いつも穏やかにご指導いただきました。

友人との思い出は楽しい事ばかりで、学校の行き帰りや休み時間、修学旅行、体育祭、とにかくいつも笑っていたような気がします。今でも交流がありますが、あの時を一緒に過ごしているという何ともいえないホッとする感じがります。

和洋のセーラー服に思い出はありますか。

箱ヒダのスカート、あのプリーツを復活させる為、敷布団の下にはさんで夜寝ていました。うまく寝ないと変なことになってしまうので苦労してました。当時は「ブレザーの制服がいなあ…」などと思ったりしましたが、今見るとなかなか良いですね。

学校生活(印象に残っている思い出など)は？

中学時代は購買部でもみくちゃんになって買うパンと、高校時代は食堂で食べるおそばとアイス。食べることばかりの思い出です。休み時間や放課後、窓からよく校庭をながめていました。環境が良かったです。あまり勉強は得意ではなかったのですが、落ち込むことなく、のびのびと過ごしていた思い出です。環境は良かったけど、あのマラソン大会は辛かったです。

ダンス部の思い出をお聞かせください

優しい先輩方の中で楽しく仲間と踊っていたという記憶です。何とも味のある部室が良かったです。

お仕事につかれた経緯、

また今後の夢などをお聞かせ下さい。

高校卒業後ダンススタジオでレッスンをしている日々でした(受験した劇団四季は見事不合格だった為)。同じスタジオでレッスンしていた友人にダンスチームに誘われ参加することに。しばらくチームで活動していたところ、小室哲哉さんに声をかけていただき、今の形(TRF)になりました。間もなくTRFも結成25周年を迎えます。身体が動く限り活動を続けていく事ができればと思っています。最高齢現役ダンサーが夢です。



同窓生に向けてメッセージをお願いします。

良い先生、友人に恵まれた中学・高校時代でした。和洋国府台の卒業生という名に恥じぬよう、ここからも精一杯、精進していきたいと思っています。

パラトライアスリート 秦 由加子さん(50回生)



©MARS FLAG Corporation

和洋を選んで入学された理由は何ですか？

中高大と一貫校だったことと、セーラー服が素敵だと思ったからです。

学園生活(印象に残っている思い出など)は、いかがでしたか？

中学校の校舎の洋風な造りや雰囲気が、女子校らしくて好きでした。図工の時間、校内の好きな場所に行ってスケッチをする機会があったのですが、私は校庭の端に座り、校舎を書いたのを覚えています。

恩師や友人についての思い出をお聞かせください。

高校3年間軽音楽部に所属し、仲の良い友人とバンドを組んでいました。私はギターを担当し、その他ボーカル、ベース、ドラム、ピアノのメンバーとドリカムの曲をコピーし、毎年学園祭でステージに上がって演奏をしました。観に来てくれた友人たちも一体になってとても盛り上がり、楽しかったのを覚えています。部活動を通じて、友人たちと過ごした時間はとても良い思い出です。

トライアスロン始めたきっかけ、 又今後の夢などをお聞かせ下さい。

2007年から本格的に競泳を再開し、その練習のために入会した「稲毛インター」のコーチに誘って頂いたのがきっかけです。稲毛インターには、沢山のトライアスリートがおり、一般会員さんからオリンピックまで所属しています。皆さんが朝早くからスイム、バイク、ランの練習をし、その楽しそうな姿をみて、私もトライアスロンをやりたいと思いました。2012年ロンドンパラリンピックに競泳で出場する目標が達成できず、次の2016年リオデジャネイロパラリンピックから正式種目となるパラトライアスロンで、今度こそパラリンピックに出場しよう、とトライアスロンへの転向を決意しました。

世界と戦う トップアスリート

和洋のセーラー服に思い出はありますか。

特に冬の黒タイツが好きでした。当時はスカートを短く履くスタイルが流行っていたのですが、和洋の校則ではスカート丈は膝下。私は、その膝下のスカートに黒タイツの組み合わせが好きでした。

同窓生に向けてメッセージをお願いします。

中学一年の時、病気になり入院し、右足を切断する手術を経て、再び学校に戻ってきた私を、先生方やクラスの友人たちが温かく迎えてくれた日のことを、今でも鮮明に覚えています。その後も何不自由なく、楽しい学生生活を送らせて頂いたのは、やはり「和洋」だったからこそだと思います。「和洋」の皆さんの温かい繋がりが、今の私の原動力になっています。「和洋」同窓生の一人として、今後も皆さんと一緒に夢に向かって進んでいきたいと思っています。是非、温かい応援を宜しくお願い申し上げます。



©MARS FLAG Corporation

©MARS FLAG Corporation

©MARS FLAG Corporation

©MARS FLAG Corporation